

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、製品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 持込修理の対象製品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
(リ) 個人または事業者などから個人間売買やオークションや転売、その他類似する方法で取得された場合。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

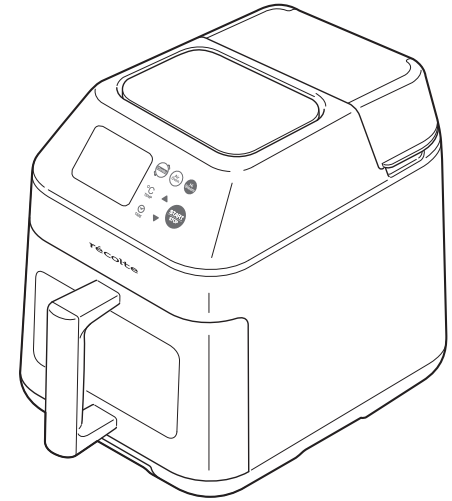
récolte®

Hi Steam Air Oven

レコルト

ハイスチームエアーオープン

RAO-3



取扱説明書

この度はレコルト ハイスチームエアーオープンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになった後も、大切に保管してください。

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-4	調理のしかた「Hi Steam」	9-12
初めてご使用になる際、		「Air Oven」	13-15
またはしばらく使わなかったときに	4	「Combo」	16-19
各部(パーツ)の名称	5	調理の目安	20
操作パネルの説明	6	お手入れのしかた	21-24
基本の使いかた	7	故障かな?と思ったら	25
インナーポットの使いかた	8	仕様	26
		無料修理規定/保証書	裏表紙

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

電源プラグ・電源コード



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがの原因。



禁止

電源コードを本体に巻き付けたまま使用しない。
発煙・発火・火災の原因。



禁止

電源コードは破損したまま使用しない。傷つけない(無理に曲げる。引っ張る。ねじる。束ねる。高温部に近づける。重いものをのせる。挟み込む。加工するなど)。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。
電源コードが破損した場合は、カスタマーセンターに相談してください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

電源プラグに蒸気を当てない。
感電・ショート・火災・発火の原因。



必ず行う

電源プラグは、交流100Vで「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む。
火災・感電の原因。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
発火の原因。

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。

本体・パーツ



分解禁止

改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショート・故障の原因。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、本体・バスケット・インナーポットや△(高温注意)がある高温部に直接触れない。
やけどの原因。



禁止

使用中は空気吸入口と空気吹き出し口をふさがない。
火災・故障の原因。

カーテンなど可燃物の近くで使用しない。
火災の原因。

子供など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けが・故障の原因。

10分以上空焼きをしない。
発火・故障の原因。

引火性のあるもの・缶類・花火・電池類・石油類・アルコール類(酒など)・アルコール分を含むものなどを入れない。
火災・発火の原因。



電源プラグを抜く

異常時(焦げ臭い、発煙など)は、すぐに電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因。



禁止

調理中はそばを離れない。
事故の原因。

倒れたり落したり、ぶつけるなど、本体やバスケットなどに強い衝撃を与えない。
故障・破損の原因。

使用中は空気吹き出し口から熱風が出るため、十分な距離をとり、顔や手を近づけない。バスケットを取り出すときも注意する。
やけどの原因。

調理物が発火したときは、すぐに電源プラグを抜く。
発火の原因。



必ず行う

変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因。

ヒーターに直接食材が接しないようにする。
火災・故障の原因。

使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。
以下の場合は使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。

- ・製品に不具合、損傷がある。
- ・製品を床に落とした。
- ・製品が焦げ臭い、発煙する。

■ 電源プラグ・電源コード



必ず行う

動作していないことを確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・火災・発火・けがの原因。

■ 本体・パーツ



禁止

業務用として使用しない。

変形・故障の原因。

使用中・使用直後に本体の移動・持ち運びはしない。

やけど・故障・けがの原因。

この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。

けが・事故の原因。

使用中にお子様やペットをそばに近づけない。

けが・転倒・故障の原因。

酸性やアルカリ性の洗剤を使用しない。

破損・故障の原因。

金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使用しない。

破損・故障の原因。

本体の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。

感電・けがの原因。

パーツを他の機器に使用しない。

火災・故障の原因。

油を多量に使用した調理をしない。

火災・故障の原因。



禁止

缶詰や瓶詰などの密封された容器を100℃以上で加熱しない。

やけど・けがの原因。

調理物や水気を残したままで長時間放置・保存しない。

故障・コーティング劣化の原因。

使用中や使用直後にヒーターに直接触れない。

使用中はヒーターが非常に高温になります。やけどの原因。

バスケットにMAXラインを超える食材を入れない。

故障・火災・感電の原因。

180分以上連続して使わない。

故障の原因。

使用中に本体が異常に熱くなったり、異臭がしたりした場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。

発火・故障の原因。

蒸気口(本体)・蒸気穴(バスケット)をふさがない。

故障の原因。

水タンクに40℃以上のお湯を入れない。

破損の原因。

外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。

故障・やけどの原因。



必ず行う

使用後は必ずお手入れをする。

故障の原因。

お手入れは本体及びパーツが冷めてから行う。

やけどの原因。

■ 設置・保管



禁止

不安定な場所、滑りやすい場所、濡れている場所、熱に弱い敷物の上では使用しない。

転倒・落下などによる破損・故障・けが・火災の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

水のかかりやすい場所では使用・保管しない。

直射日光・雨が当たる場所に置かない。

故障・変色の原因。

物を本体の上にのせたり、落下しやすい場所に置かない。

発熱・発火・感電・けがの原因。

ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わない。

変形・破損の原因。

火気のそばで使わない。

変形・故障の原因。



必ず行う

パーツは必ず冷めた状態でセットし、取り外すときは高温のため注意する。

やけどの原因。

バスケットを取り出すときは蒸気に注意する。

やけどの原因。



必ず行う

壁や家具、熱に弱いものの近くで使わない。

染み、変色、変形の原因。

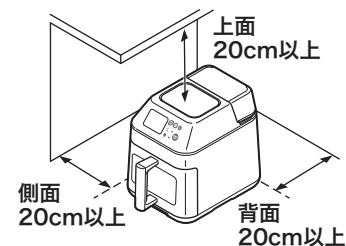
壁や周囲の家具、家電製品などから適切な距離を保ち、空気吸入口と空気吹き出し口をふさがない。

熱による変形・変色・破損の原因。

下図の距離を離して使用する。

火災・ショート・発火・やけど・感電・変形・変色の原因。

壁、家具、カーテンなどから20cm以上離れた水平な場所に設置してください。前面は開放してください。

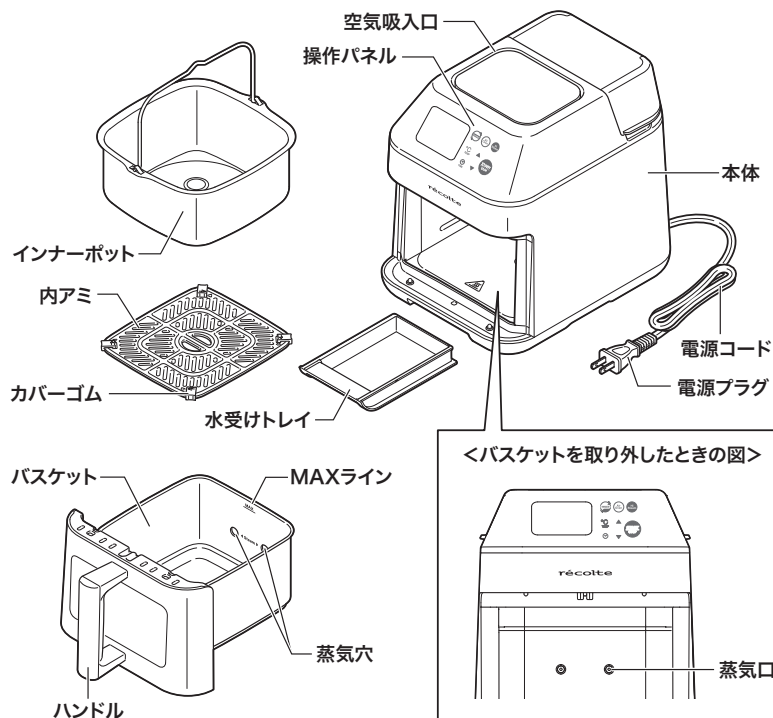


初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

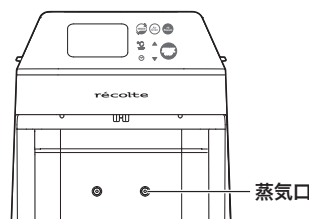
- バスケット・内アミ・インナーポットを台所用中性洗剤に含ませたスポンジなどで洗ってよくすすいだ後、しっかり乾かしてから使用してください。
- 初めてご使用になる際、煙やにおいが出ることがありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。気になる場合は5分程度空焼きしてください。
- 初めてHi Steamモードを使用するとき、流水経路に水が十分に流れるまでガーッと音がすることがありますが、異常ではありません。
- 工場出荷時に水を使った検査をして性能を確認しています。まれに、本体内部に白い跡(水道水に含まれるカルキ)が付着していることがありますが、検査時の水の跡ですので、お手入れの上、安心してご使用ください。

各部(パーツ)の名称

パーツ、付属品をご確認ください。



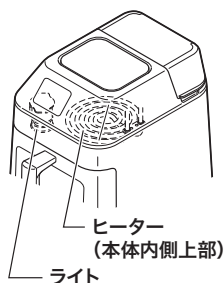
<バスケットを取り外したときの図>



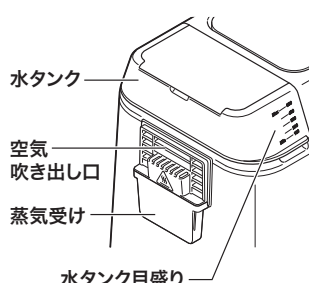
付属品



<内部部品の位置図>



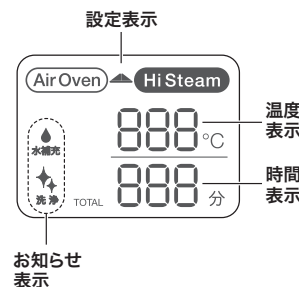
<本体背面から見た図>



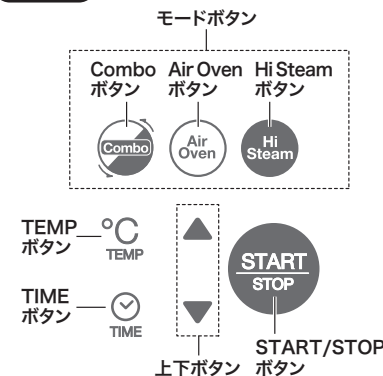
操作パネルの説明

ボタンを操作するときは、操作部を指で軽く押して(タッチして)ください。
指以外のもので押したり、早く押したり、指やボタンが濡れていると反応しないことがあります。

表示部



操作部



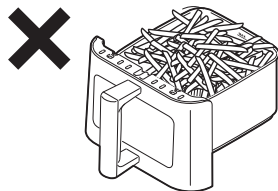
表示部	設定表示	モード/調理温度/調理時間が表示されます。	
	お知らせ表示	<div>水補充</div> 水タンクの水が不足しているときに表示されます。	<div>洗淨</div> 流水経路のお手入れタイミングで表示されます。
操作部	モードボタン	モードを設定します。 <div>Hi Steam</div> スチームを中心にオープンと切り替えながら調理を行います。蒸し料理や、肉や魚をふくら上げたいときに使います。 <div>Air Oven</div> 高温の熱風で焼き上げます。油を使わないノンフライ調理や、揚げ物の温め直しなどの調理に使います。 <div>Combo</div> Hi Steam→Air Ovenの順またはAir Oven→Hi Steamの順で調理を行います。	
	TEMPボタン	調理温度を設定します。	
	TIMEボタン	調理時間を設定します。	
	上下ボタン	調理温度/調理時間を設定します。 長押しすると以下のお手入れモードになります。 <div>CL1</div> ▲ ボタン長押し: 庫内に蒸気を充満させ、油汚れを拭き取りやすくします(p.23)。 <div>CL2</div> ▼ ボタン長押し: 流水経路を高温のお湯で洗い流します(p.24)。	
	START/STOPボタン	動作を開始、停止します。 長押しすると電源をOFFにします。	

基本の使いかた

蒸気受け・水受けトレイがセットされているのを確認してください。

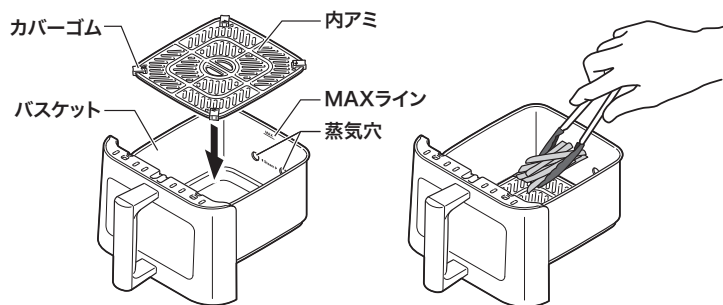
⚠ 注意

- バスケットにMAXラインを超える食材を入れない。
故障・火災・感電の原因。
- 食材などで蒸気穴をふさがない。
故障の原因。



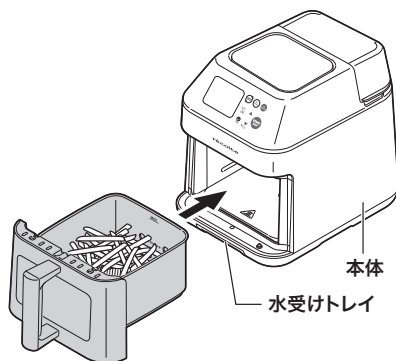
1 バスケットに内アミをセットし、食材を入れる

カバーゴムが内アミに付いていることを確認してください。



2 バスケットを本体にセットする

しっかりセットしていないと安全装置が働いて動作しません。



インナーポットの使いかた

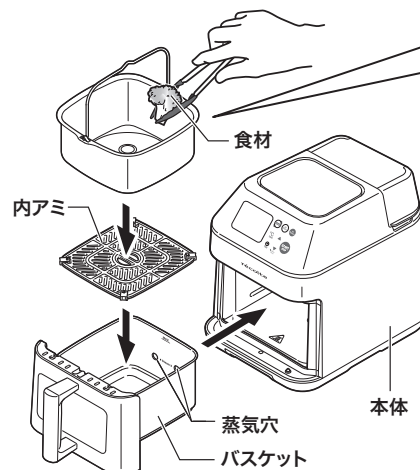
⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体・バスケット・インナーポットなどの高温部に直接触れない。
やけどの原因。
- インナーポットの内部に金属物や燃えやすいものを入れない。
火災・故障・コーティング劣化の原因。
- オープンペーパーを使用するときは、オープンペーパーの取扱説明書に従う。
火災・故障の原因。
- インナーポットは必ず内アミの上にのせて使用する。
火災・故障の原因。

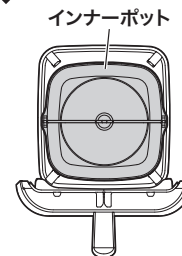
1 バスケットに内アミを入れる

2 食材を入れたインナーポットを内アミの上にのせ、バスケットを本体にセットする

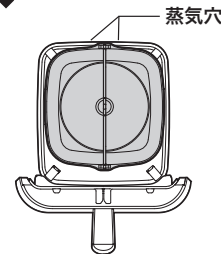
インナーポットは取っ手をバスケット正面に対して縦向きにして置いてください。
蒸気穴をふさがないように内アミの中央部または手前側に置いてください。



✗ インナーポットをバスケット正面に対して横向きに置いている。



✗ インナーポットが蒸気穴をふさいでいる



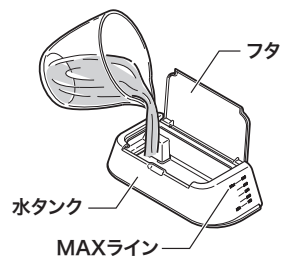
調理のしかた「Hi Steam」

⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体・バスケット・インナーポットなどの高温部に直接触れない。やけどの原因。
- 使用中は空気吸入口・空気吹き出し口をふさがない。火災・故障の原因。
- 食材などで蒸気穴をふさがない。故障の原因。

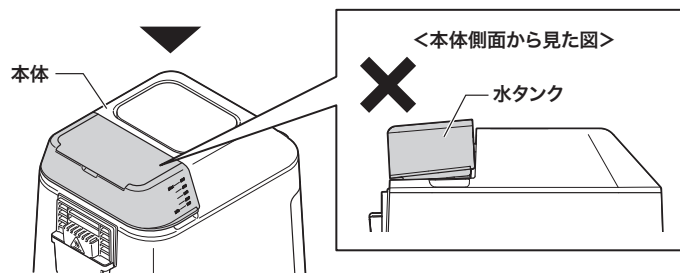
1 水タンクに水を入れて本体にセットする

※蒸気受け・水受けトレイに水がたまりません。必ずセットしていることを確認してください。
※水タンクは本体から取り外さないとフタが開きません。



⚠ 注意

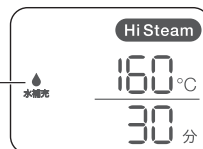
- 水以外の液体を入れない。故障の原因。
- 水タンクのMAXラインを超える量の水を入れない。けが・故障の原因。
- 水タンクに40℃以上のお湯を入れない。破損の原因。



水補充について

💧 水補充 が点滅したら水タンクに水を入れてください。
※水が入った水タンクが本体に正しくセットされていないと、💧 が点滅し続けます。

水補充
マーク

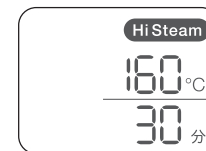


2 電源プラグをコンセントに差し込む

表示部が点灯します。

3 Hi Steamボタンを押す

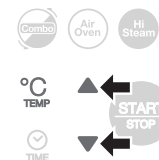
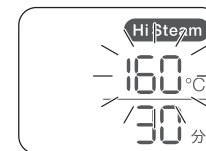
Hi Steam が表示されます。



4 TEMPボタンを押して、上下ボタンで調理温度を設定する

設定可能温度 55～200℃

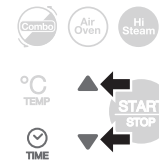
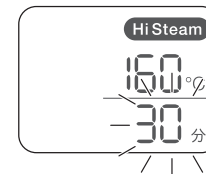
上下ボタンの短押しで5℃単位、
長押しで10℃単位で設定できます。



5 TIMEボタンを押して、上下ボタンで調理時間を設定する

設定可能時間 1～90分

上下ボタンの短押しで5分単位、
長押しで10分単位で設定できます。



6 START/STOPボタンを押して、調理を開始する

モードがゆっくり点滅し、調理時間がカウントダウンで表示されます。
庫内ランプはしばらくすると消灯します。再度点灯させたいときは上下ボタンを押してください。

⚠ 注意

- 使用中は空気吸入口と空気吹き出し口をふさがない。
故障・火災の原因。
- 使用中は空気吹き出し口から熱風が出るため、十分な距離をとり、顔や手を近づけない。
本体からバスケットを取り出す時も注意する。
- 10分以上、空焼きしない。
故障・火災の原因。

調理を一時停止したいとき

START/STOPボタンを押すと一時停止し、表示部が点滅します。
START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。
※約10分間一時停止すると、自動で電源をオフします。

モード・調理温度・調理時間を変更したいとき

START/STOPボタンを押して調理を一時停止し、変更してください。
START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。

調理を終了したいとき

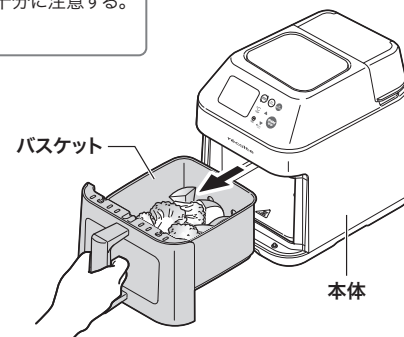
START/STOPボタンを押して、調理を一時停止し、再度START/STOPボタンを長押ししてください。

7 調理が終了したら、本体からバスケットを取り出す

ブザー音が鳴ったら調理終了です。
ハンドルを持ってバスケットを引き出します。
インナーポットを使用しているときは、ミトンなどでインナーポットの取っ手を持って取り出してください。

⚠ 注意

- インナーポットを取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。



8 調理物を取り出す

バスケットを鍋敷きなどの上へのせ、調理物を取り出します。
バスケットを逆さまにすると、底にたまった水などが調理物にかかるため、 tong などを使って食材を取り出してください。

⚠ 注意

- 調理物を取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。



9 コンセントから電源プラグを抜く

動作していないことを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※水タンク・水受けトレイ・蒸気受けの水を捨ててください。
特に水受けトレイ・蒸気受けの水を捨てないと、たまった水があふれます。

調理のしかた「Air Oven」

⚠ 注意

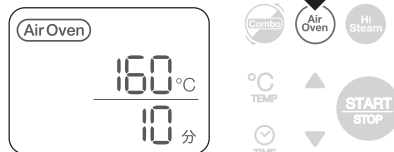
- 使用中や使用後しばらくは、本体・バスケット・インナーポットなどの高温部に直接触れない。やけどの原因。
- 使用中は空気吸入口・空気吹き出し口をふさがない。火災・故障の原因。
- バスケットに MAX ラインを超える食材を入れない。故障・火災・感電の原因。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

表示部が点灯します。

2 Air Ovenボタンを押す

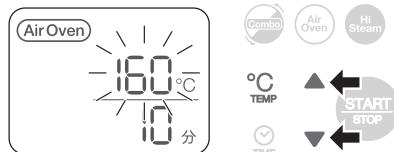
Air Oven が表示されます。



3 TEMPボタンを押して、上下ボタンで調理温度を設定する

設定可能温度	80°C~200°C
--------	------------

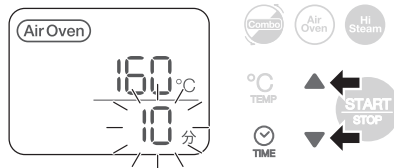
上下ボタンの短押しで5°C単位、
長押しで10°C単位で設定できます。



4 TIMEボタンを押して、上下ボタンで調理時間を設定する

設定可能時間	1~90分
--------	-------

上下ボタンの短押しで5分単位、
長押しで10分単位で設定できます。



5 START/STOPボタンを押して、調理を開始する

モードがゆっくり点滅し、調理時間がカウントダウンで表示されます。
庫内ランプはしばらくすると消灯します。再度点灯させたいときは上下ボタンを押してください。

⚠ 注意

- 使用中は空気吸入口と空気吹き出し口をふさがない。故障・火災の原因。
- 使用中は空気吹き出し口から熱風が出るため、十分な距離をとり、顔や手を近づけない。本体からバスケットを取り出す時も注意する。
- 10分以上、空焼きしない。故障・火災の原因。

調理を一時停止したいとき

START/STOPボタンを押すと一時停止し、表示部が点滅します。
START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。
※約10分間一時停止すると、自動で電源をオフします。

モード・調理温度・調理時間を変更したいとき

START/STOPボタンを押して調理を一時停止し、変更してください。
START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。

調理を終了したいとき

START/STOPボタンを押して、調理を一時停止し、再度START/STOPボタンを長押ししてください。

6 調理が終了したら、本体からバスケットを取り出す

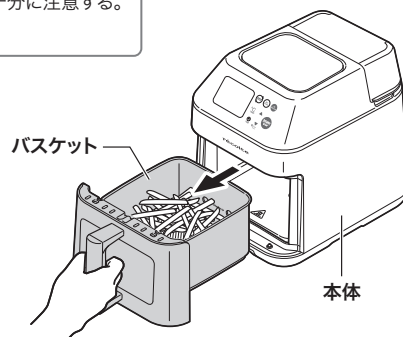
ブザー音が鳴ったら調理終了です。

ハンドルを持ってバスケットを引き出します。

インナーポットを使用しているときは、ミトンなどでインナーポットの取っ手を持って取り出してください。

⚠ 注意

- インナーポットを取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。



7 調理物を取り出す

バスケットを鍋敷きなどの上にのせ、調理物を取り出します。

バスケットを逆さまにすると、底にたまった水などが調理物にかかるため、 Tong などを使って食材を取り出してください。

⚠ 注意

- 調理物を取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。



8 コンセントから電源プラグを抜く

動作していないことを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

調理のしかた「Combo」

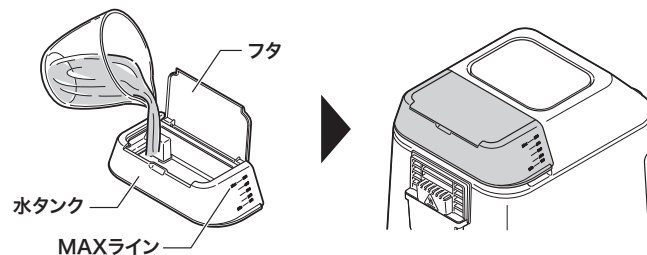
⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体・バスケット・インナーポットなどの高温部に直接触れない。
やけどの原因。
- 使用中は空気吸入口・空気吹き出し口をふさがない。
火災・故障の原因。
- 食材などで蒸気穴をふさがない。
故障の原因。

1 水タンクに水を入れて本体にセットする

※蒸気受け・水受けトレイに水がたまりません。必ずセットしていることを確認してください。

※水タンクは本体から取り外さないとフタが開きません。



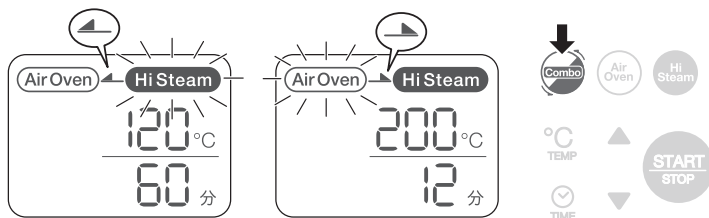
⚠ 注意

- 水以外の液体を入れない。
故障の原因。
- 水タンクのMAXラインを超える量の水を入れない。
けが・故障の原因。
- 水タンクに40℃以上のお湯を入れない。
破損の原因。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 Comboボタンを押して、Hi Steam→Air OvenまたはAir Oven→Hi Steamを選ぶ

食材にあわせて、調理の順番を設定します。



4-A Hi Steam→Air Ovenの場合

Hi Steam の調理温度・調理時間を設定します。

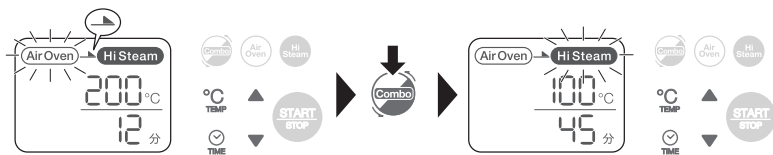
設定完了後に Combo ボタンを押し、Air Oven の調理温度・調理時間を設定します。



4-B Air Oven→Hi Steamの場合

Air Oven の調理温度・調理時間を設定します。

Combo ボタンを押し、Hi Steam の調理温度・調理時間を設定します。



※Comboを解除したいとき、設定後に順番を変えたいときは、Air OvenボタンまたはHi Steamボタンを押してください。

5 START/STOPボタンを押して、調理を開始する

動作中のモードがゆっくり点滅し、調理時間の合計がカウントダウンで表示されます。
先に設定した調理モードが完了すると自動でモード・調理温度・調理時間が切り替わります。
庫内ランプはしばらくすると消灯します。再度点灯させたいときは上下ボタンを押してください。

⚠ 注意

- 使用中は空気吸入口と空気吹き出し口をふさがない。
故障・火災の原因。
- 使用中は空気吹き出し口から熱風が出るため、十分な距離をとり、顔や手を近づけない。
本体からバスケットを取り出す時も注意する。
- 10分以上、空焼きしない。
故障・火災の原因。

調理を一時停止したいとき

START/STOPボタンを押すと一時停止し、表示部が点滅します。

START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。

※約10分間一時停止すると、自動で電源をオフします。

モード・調理温度・調理時間を変更したいとき

START/STOPボタンを押して調理を一時停止し、変更してください。

START/STOPボタンを再度押すと、調理を再開します。

調理を終了したいとき

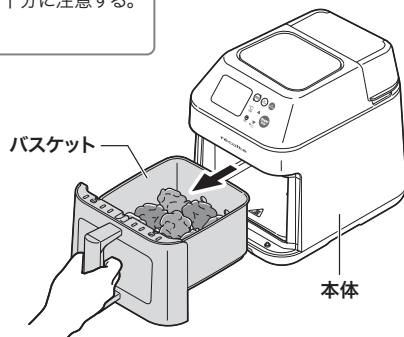
START/STOPボタンを押して、調理を一時停止し、再度START/STOPボタンを長押ししてください。

6 調理が終了したら、本体からバスケットを取り出す

ブザー音が鳴ったら調理終了です。
ハンドルを持ってバスケットを引き出します。
インナーポットを使用しているときは、ミトンなどでインナーポットの取っ手を持って取り出してください。

⚠ 注意

- インナーポットを取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。

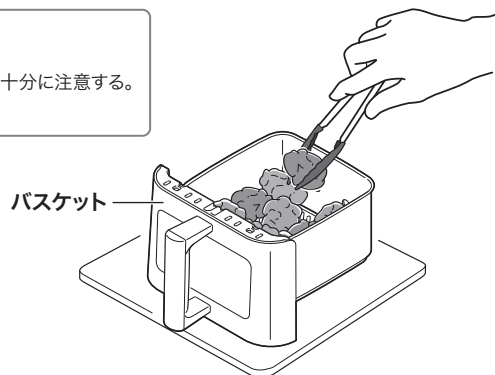


7 調理物を取り出す

バスケットを鍋敷きなどの上にのせ、調理物を取り出します。
バスケットを逆さまにすると、底にたまった水などが調理物にかかるため、トングなどを使って食材を取り出してください。

⚠ 注意

- 調理物を取り出すときは、十分に注意する。
やけどの原因。



8 コンセントから電源プラグを抜く

動作していないことを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※水タンク・水受けトレイ・蒸気受けの水を捨ててください。
特に水受けトレイ・蒸気受けの水を捨てないと、たまった水があふれます。

調理の目安

- 食材の状態や種類により調理時間に多少の違いがあります。
蒸し加減や焼き加減、量はお好みで調節してください。
- 下記のレシピ以外にも、オープンや油で調理できる冷凍食品は本製品で調理可能です。
調理時間は、食材に合わせて設定してください。
- ケーキやマフィンなどの膨らむ料理をつくる場合は、調理後の食材がバスケットのMAXラインを超えないように調節してください。

早見表

メニュー	材料	モード	調理温度	調理時間
チャーシュー	約500g	Hi Steam	160℃	30～35分
チキンステーキ	2枚(1枚約250g)	Hi Steam	180℃	18～20分
肉まん温め	2個	Hi Steam	100℃	15～18分
冷凍した惣菜パンの温め	1～3個	Hi Steam	150℃	10～15分
温泉たまご	3個	Hi Steam	65℃	25分
焼き魚(鮭、鯖など)	2切れ	Hi Steam	180℃	15～18分
から揚げ(手作り)	約400g	Air Oven	185℃	15～18分
惣菜温め直し	—	Air Oven	160℃	10分
冷凍ポテト温め	約200g	Air Oven	190℃	13～15分
冷凍クロワッサン温め	2個	Air Oven	180℃	18～20分
焼き芋	2本(1本 約240g)	Combo	Hi Steam 120℃ 60分 → Air Oven 200℃ 30分	
鯛めし	白米1合、鯛切り身1切れ (その他の調味料は付属 の専用レシピブックを 参照してください。)	Combo	Air Oven 200℃ 12分 → Hi Steam 100℃ 45分	

お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やパーツが十分冷めてから行ってください。

⚠ 注意

- 金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- アルコール・化学洗剤などは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- 本体を丸洗いしたり、電源プラグに水分を付着させない。
ショート・感電・故障の原因。

■水洗いできるもの

●バスケット・インナーポット・内アミ・水タンク・蒸気受け・水受けトレイ

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。

食器洗い乾燥機使用について

対応しているもの：【インナーポット】、【内アミ】

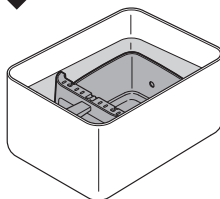
お持ちの食器洗い乾燥機の取り扱い説明書に従い、耐熱にあったコースをご使用ください。
※本体・バスケットは食器洗い乾燥機に対応していません。

⚠ 注意

- こびりつきや汚れがある場合はぬるま湯につけてから、洗ってください。
- 金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使用しない。
コーティングが劣化する原因。
- 食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しない。
変形・変色・故障の原因。

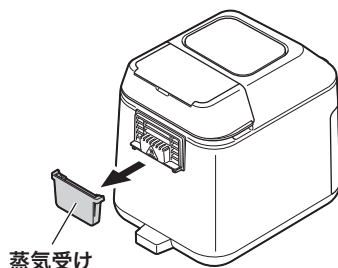


※バスケットはつけ置きできません。



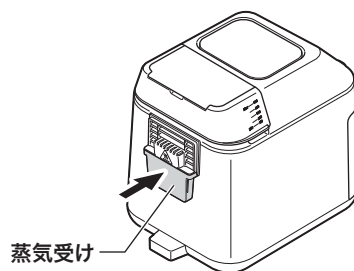
蒸気受けの取り外しかた

手前に引き抜いてください。

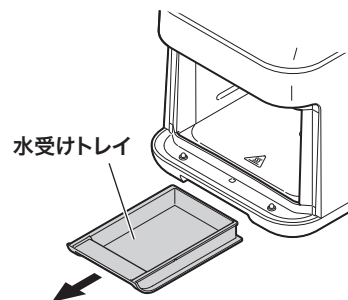


蒸気受けの取り付けかた

しっかりと蒸気受けを押し込んでください。

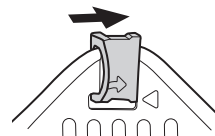


水受けトレイの取り外しかた



カバーゴムの取り外しかた

カバーゴムを右側に押し込み、左側をずらして取り外します



カバーゴムの取り付けかた

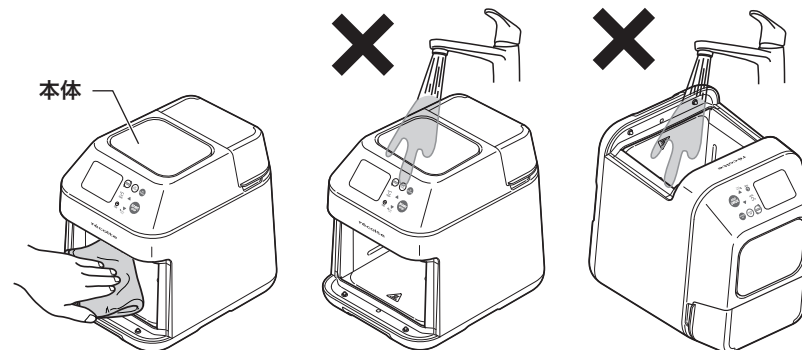
カバーゴムと内アミの矢印を合わせ、右側に押し込み、左側をずらして取り付けます。



■水洗いできないもの

●本体

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。
汚れがひどい場合は水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。

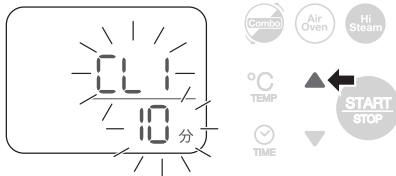


お手入れモード

庫内に蒸気を充満させ、油汚れを拭き取りやすくします。
水タンクに水を入れて本体にセットしてから行ってください。

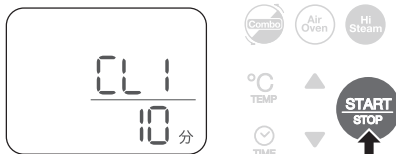
1 上ボタンを長押しする

CL1/10分と表示されます。

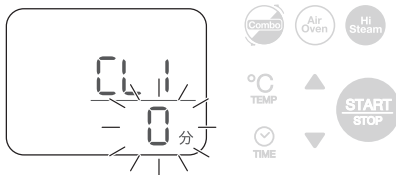


2 START/STOPボタンを押して動作を開始する

庫内に蒸気が充満します。
ブザー音が鳴ったら完了です。



3 バスケットを取り外し、やけどに注意しながら固くしぼったぬれふきんで庫内の汚れを拭き取る



流水経路洗浄モード

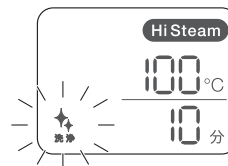
流水経路を高温のお湯で洗い流します。

★
表示されたとき、またはしばらく使わなかったときに行ってください。

★
表示されたら、水(約200ml)にクエン酸(約10g)を溶かし、水タンクに入れて本体にセットしてください。

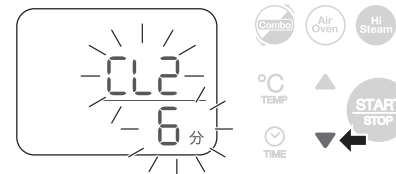
※無添加または純度99.5%以上のクエン酸を使用して下さい。

※
は本手順を行わないと消灯しません。
詰まりの原因になるため、必ず行ってください。



1 下ボタンを長押しする

CL2/6分と表示されます。



2 START/STOPボタンを押して動作を開始する

高温のお湯で流水経路を洗浄します。

ブザー音が鳴ったら完了です。

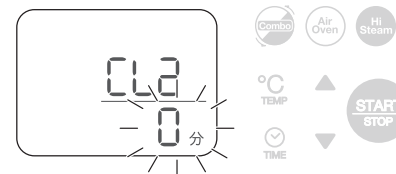
※流水経路の水はバスケット・水受けトレイ・蒸気受けにたまるため、動作中は外さないでください。



3 水タンクの余った水を捨てる

やけどに注意しながらバスケット・水受けトレイ・蒸気受けをお手入れしてください。

※クエン酸を使用したときは、流水経路に残ったクエン酸を排出するために、水タンクへ約200ml以上の水を入れ、1～3を1回行ってください。



故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む (p.9,13,16)
	バスケットが正しくセットされていない	正しくセットする (p.7)
調理できない	水量が不足している	水タンクに水を入れる (p.9,16)
焦げてしまう	調理温度が高すぎる	調理温度を調節する (p.10,13,17)
	調理時間が長すぎる	調理時間を調節する (p.10,13,17)
操作部を押してもうまく動作しない	長押ししている	軽く押してください (タッチしてください)
調理温度/調理時間を設定しようとする	お手入れモード・流水経路洗浄モードになっている	TEMPボタン・TIMEボタンを押してから上下ボタンを押してください
バスケットが閉まらない	バスケットが正しくセットされていない	正しくセットする (p.7)
煙が出たり、においが発生する	バスケットが汚れている	調理後は毎回お手入れする (p.21~23)
ボタンが操作できない	バスケットが正しくセットされていない	正しくセットする (p.7)
底面から水が漏れる	水受けトレイが正しくセットされていない	正しくセットする (p.22)
背面から水が漏れる	蒸気受けが正しくセットされていない	正しくセットする (p.21)
蒸気口から白い粉が出てくる	水道水に含まれているミネラル成分が結晶化したもの	流水経路を洗浄する (p.24)
蒸気の出が悪い	流水経路が詰まっている	流水経路を洗浄する (p.24)
HiSteamモードのときにガーッと音がする	初めてHiSteamモードを使用した 流水経路洗浄をした	流水経路に水が十分に流れていないためで、異常ではありません。
EE0、EE1、HH0、HH1、HHHが表示される	内部異常	使用を停止し、カスタマーセンターにお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター **TEL.03-6662-7100**

受付時間 10時~12時 / 13時~16時 (土日祝日を除く)

〒125-0062

東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



部品・消耗品のご購入

レコルト公式オンラインショップ・カスタマーセンター、
または製品をお買い上げいただきました販売店にお問
い合わせください。

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



仕様

品名	ハイスチームエアーオープン
品番	RAO-3
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	1200W
商品サイズ	約23.0(W)×37.0(D)×28.5(H)cm
コード長	約1.0m
重量	約4.8kg
水タンク容量	約500ml
主な材質	本体:ポリプロピレン、ABS樹脂 内アミ・インナーポット・バスケット:スチール(フッ素樹脂コーティング)
付属品	専用レシピブック、ガイドシート、カバーゴム2個(予備)
生産国	中国

※ 仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。